

## プロジェクトの4つの柱

- 情報発信
- 教育
- 組織拡大
- 提言

企業にとって、障がい者にとって、そして地域社会にとって有益なものとなるよう、社会に貢献していきます

帯広市 障害者理解促進事業

# 共生フォーラム

令和4年11月19日(土)

会場：とかちプラザ 1階 大集会室

共生社会の実現に向けて

障害のある人への配慮を学ぶとともに、障害者雇用の可能性について考えます。



# プロジェクト通信 No.9

## <パネルトーク> 「働く」を考える ～企業の取り組みとメッセージ～

帯広市主催 障がい者理解促進事業「共生フォーラム」で、プロジェクト企業がパネリストの依頼を受け、企業プロジェクトの活動計画に掲げた「情報発信」「提言」のため、3社が代表し発表しました。

共生社会の実現という事をテーマに、障がい者雇用に取り組んだ経緯や、雇用に関する考え、工夫してきたことを発表しました。「どのような仕事をしてもらうと良いのか」、「関わり方は・・・」などの悩みから始まった障がい者



十勝障がい者就業・生活支援センターだいち 新明

雇用を通し、  
 ・障がい特性を生かした仕事づくり  
 ・個性への対応の為の社内への周知と理解  
 ・多様性を尊重しながら働く事が出来る組織作り

など、障がいのある方と一緒に作り上げてきた社内の取り組みを各社が発表しました。

うまくいかなければその都度「本人の話を聞き改善する」ことを丁寧に繰り返してきたことが話されました。



パーソルファクトリーパートナーズ 久藤氏

ひと昔前とは違い、障がい者雇用は待っているだけでは進んでいかない状況があります。見学・実習の受け入れなど“障がいのある方にも選ばれる企業”であることも大切な事と考えます。障がい者雇用が特別なことではなく、誰でも働きやすくなる「標準化」と考えることを進めている企業の考えもあります。障がい者雇用から始まった雇用促進・就労定着プロジェクトですが、企業の成長戦略のため、地域貢献のため、今後も邁進していきます。



帯広電子 福田氏



帯広ガス 広瀬氏

### プロジェクト企業一覧（あいうえお順）

- 浅野青果・AW アグリトラスト・オカモトホールディングス・音更町柏寿協会・帯広ガス・帯広けいせい苑・帯広信楽苑  
 帯広電子コムコの里おびひろ・コムコの里さらべつ・土幌町振興公社・JA 上土幌町・とかち帯広ヤマザキ・十勝毎日新聞社  
 パーソルファクトリーパートナーズ・パナソニックスイッチングテクノロジーズ・福原・芽室けいせい苑（18社20名）